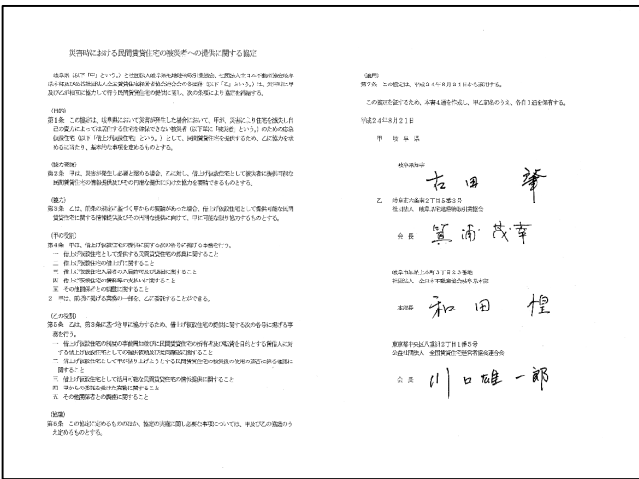


全住協と岐阜県は 「災害時における民間賃貸住宅の被災者への 提供に関する協定」を締結いたしました！

2012年8月21日、当会と岐阜県は「災害時における民間賃貸住宅の被災者への提供に関する協定」を締結しました。全国では12番目、中部地方では最初の協定締結となります。当会からは川口会長及び堀部副支部長（岐阜県支部）が出席し、締結式は執り行われました。



このたび、岐阜県は①民間賃貸住宅の提供の他、②木造仮設住宅の建設、③仮設住宅建設の技術協力に関する協定を締結されました。

古田知事は、「住宅供給を確実なものにしたい。今回締結した3つの協定は相乗効果が期待できる。災害に備えスクラムを組んでいきたい」と、今後の災害に対する備えとして、当会が果たすべき役割を重要なものと位置づけております。

「災害時における民間賃貸住宅の被災者への提供に関する協定書」



古田知事（左）に協定締結のお礼と災害時の支援を約束する川口会長（右）